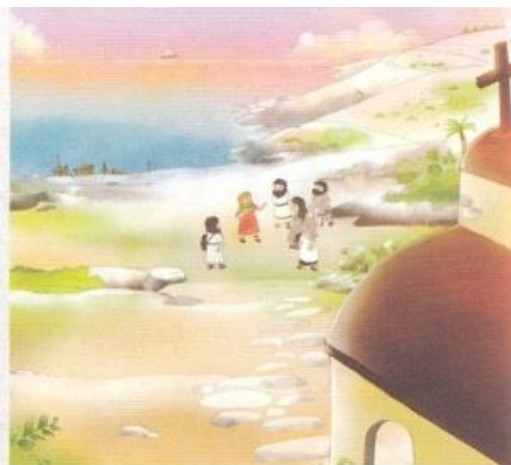


わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう

クレテについて



いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

さんびか 259 ばん (しゅのひかりのししやよ) あなたのみにことばは (2018 ねんこどもさんび)

せいしよ

テトス 1 : 5 ~ 9

テトス 1 : 5 ~ 9 監督は神の家の管理者として、非難されるところのない者であるべきです。わがままでなく、短気でもなく、酒飲みでもなく、けんか好きでもなく、不正な利を求めず、かえって、旅人をよくもてなし、善を愛し、慎み深く、正しく、敬虔で、自制心があり、教えにかなった信頼すべきみにことばを、しっかりと守っていないければなりません。それは健全な教えをもって励ましたり、反対する人々を正したりすることができるためです。(7 ~ 9)

みにことば

クレテについて

しかいしゃ

クレテは地中海にある大きな島で、ペロポネソス半島 (ギリシヤの南にある半島) の東南にあります。東西が 260Km、南北が 60Km の、気候が良く、土地の肥えた島で、貿易の中心地でもありました。パウロの当時、クレテの人々は、うそつきで、悪い者で、なまけ者だという悪い噂がありました (テトス 1:2)。

しかし、その中に、五旬節の日マルコの屋上の間に集まっていた人々がいました。彼らは、クレテ出身のユダヤ人たちで、五旬節のためにエルサレムに来て、福音を聞いたのです。その後、パウロがローマに捕えられて行くとき、クレテを通して行くようになりました (使徒 27:7)。

神様はひとりを選ばれて、ひとつの地域、ひとつの国を福音で生かすために、聖霊で働かれます。そのひとりが「私」です。私を通してひとつの地域と国が生かされる、おどろくべき聖霊の働きを体験するように祈りましょう。

いのり

いっしょに おおきなこえで
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ きょうも かみさまの けいかくの なかにいる
わたしを とおして、 いく ところに ふくいんで いかされる せいのいの はたらきが
おきますように。イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。 アーメン

しゅのいのり
フォーラム

いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう
きょうの みにことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう



それから、
イエスは かれらに
こう いわれた。

「ぜんせかいに でていき、
すべての つくられた ものに、
ふくいんを のべつたえなさい。

マタイ 16しょう15せつの みことば

きりはりしよう

ちよき ちよき

きって はりましょう

テトスが かみさまの はたらきを していた クレテとうは ふくいんを
しらなくて うそを ついて わるいことを して じぶんの ことしか
かんがえない ひとが たくさんいました。 でんどうしゃは そのような
ひとびとを いかすのです。 したの えの あいている ところに
つぎの ページから あう えを きって はりましょう。

20

かようび

じゅんぴする もの： はさみ のり つぎのページ

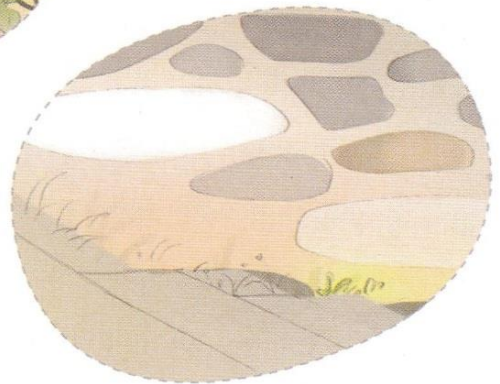
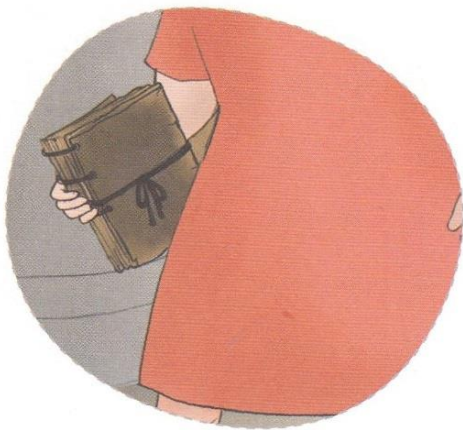
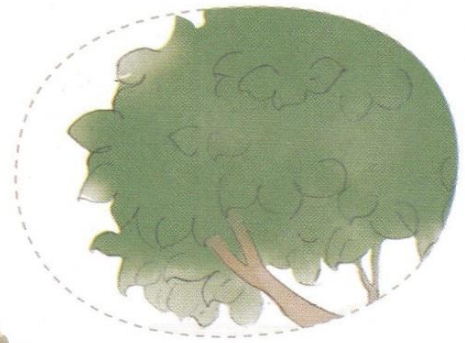
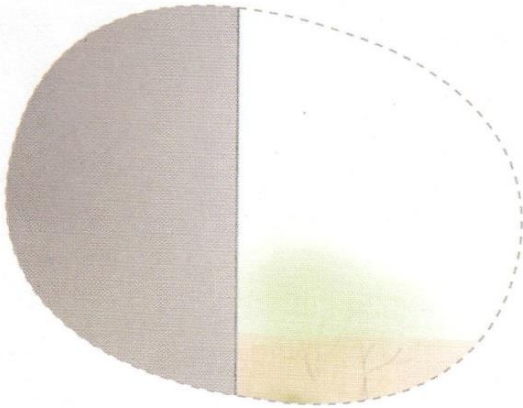
はるところ

はるところ

はるところ

はるところ

はるところ



きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
したの ないようを よんで じゅうような たんごを
なぞって かきましょう。



クレテは ちちゅうかいに ある おおきな

しまで、ペロポネソスはんとうの
とうなんに あります。

ごしゅんせつのために エルサレムに きて、

ふくいんを きいたのです。

かみさまは ひとりを えらばれて、

ひとつの ちいき、ひとつの くのを

ふくいんで いかすために、
せいれいで はたらかれます。



さがして いろをぬろう



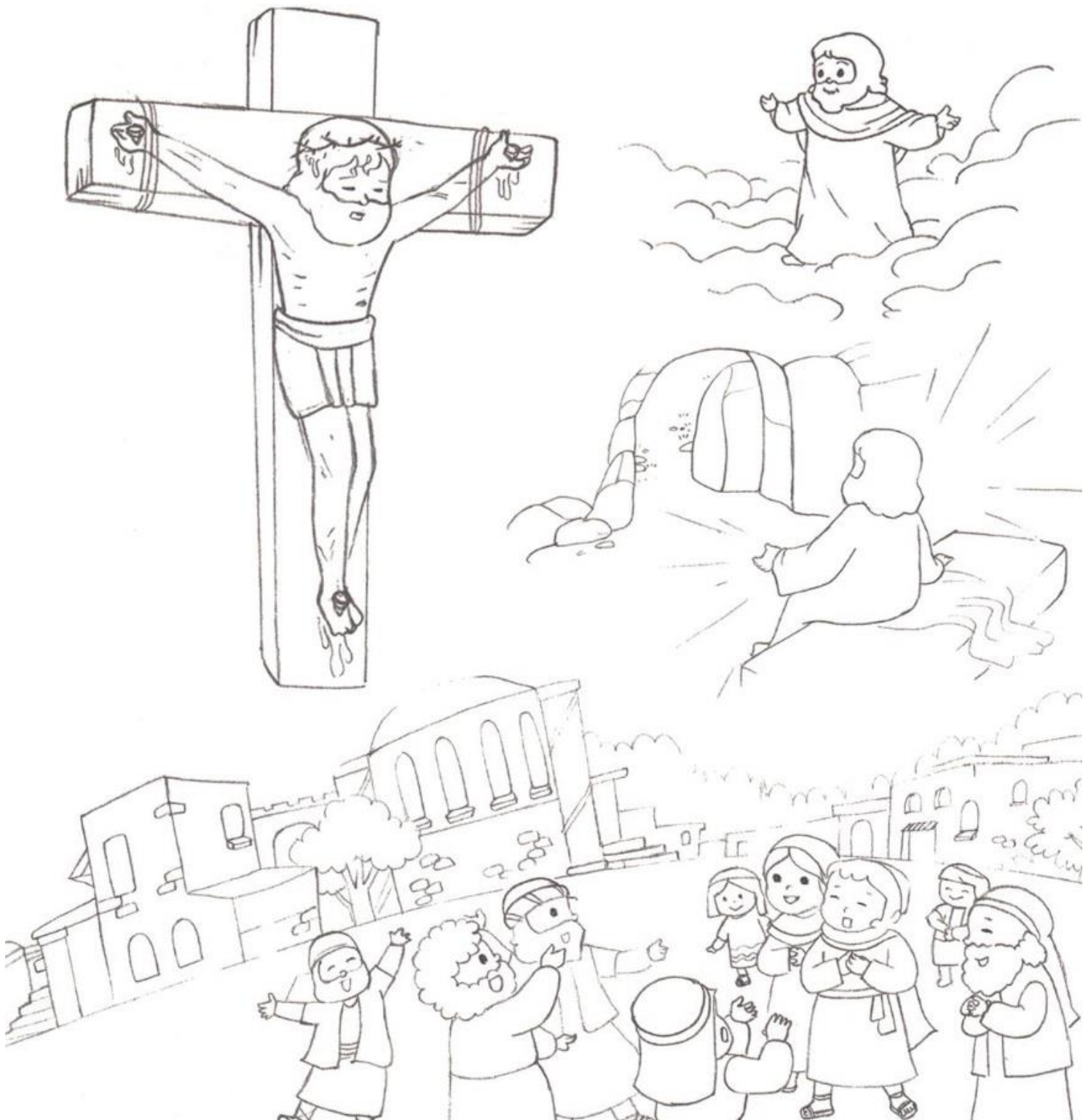
かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう

テトスひとりの ゆえに クレテに すむ ひとびとが いかされました。
ふくいんを つたえる ひとりが いれば その まちと くには
いかされます。 かみさまは わたしを ふくいんを つたえる
ひととして えられました。 したの えに きれいに いろを
ぬって わたしを とおして おおくの ひとが いかされるように
おいのりしましょう。



もくようび

じゅんぴするもの | いろをぬるどうぐ



ひょうげんしょう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

わたしの まちには どんな ひとが すんでいますか。
がいこくから ひっこして きた ひと は だれか いますか。
わたしと ともだちに なって かみのこどもに なった
ともだちは いますか。 パパとママと いっしょに はなしを
して えか じで ひょうげん しましょう。



ワーク

パッパ
パッパ

たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
ここに きざみましょう

あきには たくさんの きの はっぱが いろんな かたちと いろで
きれいに なります。 かみさまが そうぞうされた きの はっぱを
かんさつして おなじような かたちのもの どうして
あつめて わけてみましょう。



どうぶ

じゅんぴするもの | かご、シーツ、むしめがね



こうえんや もりで みつける かがくげんり



はる、なつと かわってきた
きの はっぱを よく かんさつしましょう。
きれいな はっぱを あつめましょう。

シーツを ひろげて おなじような
かたちのもの おなじような いろの
もので わけましょう。



はっぱの かたちと はっぱの みやくの
かたちを よく かんさつしましょう。
すべて ちがうように そうぞうされた
ことを かくにん できるでしょう。
わたしを き よりも もっと
きれいで かわいく あいをもって
とくべつに つくって くださった
かみさまに かんしゃの いのりを
ささげましょう。